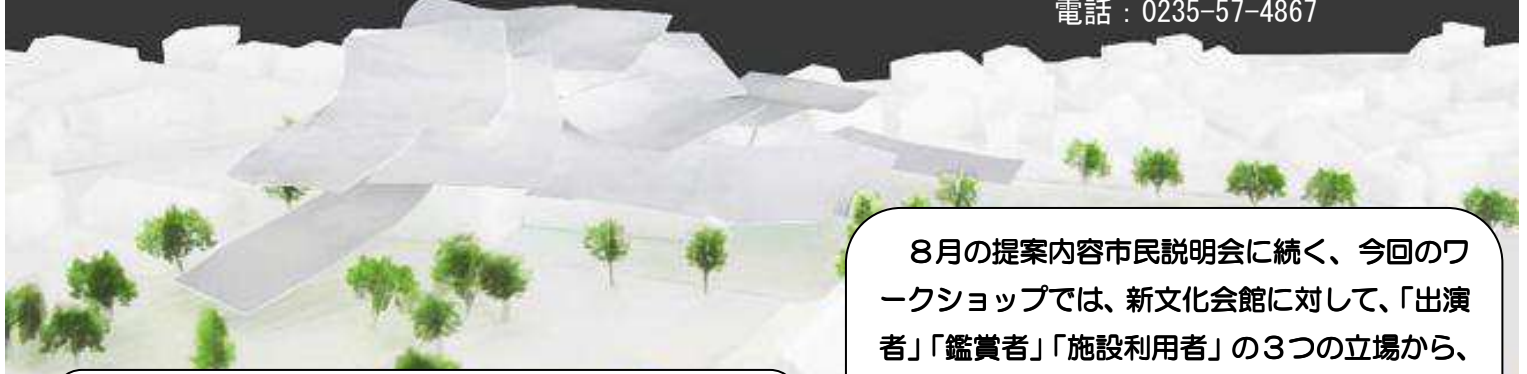


鶴岡市文化会館改築設計 第1回「市民ワークショップ」

【問合せ先】

鶴岡市教育委員会社会教育課

電話：0235-57-4867



日時：平成24年10月21日(日) 14:30~17:00

場所：鶴岡市勤労者会館 大ホール

参加者：市民52名

8月の提案内容市民説明会に続く、今回のワークショップでは、新文化会館に対して、「出演者」「鑑賞者」「施設利用者」の3つの立場から、様々なご意見が出されました。

市では、今後も多くの皆さんの意見を聞きながら、設計を進めていきたいと考えています。

【内容】 設計者からの提案・説明 ~ 質疑応答 ~ グループワーク ~ 全体会

設計者から提案内容の説明

6班に分かれてグループワーク

＼これから一緒に考えていきましょう！／



生の音の響きを重視して欲しいな～

人がたくさん集まる場所にしたいな～

説明者

「妹島・新穂・石川共同体」

代表者 株式会社妹島和世建築設計

事務所 代表取締役 妹島和世 氏

「劇場コンサルタント」

日本大学理工学部建築学科

教授 本杉省三 氏

「音響コンサルタント」

株式会社永田音響設計

事務局

「鶴岡市教育委員会社会教育課」

「鶴岡市建設部建築課」

各グループによる発表



① 「出演者」の立場からのご意見 ※紙面の都合上、一部のご意見の紹介となっています。

ホール

- ・生の演奏が良く響くホール
- ・生の声の響きを重視した設計
- ・舞台に立った時に気持ちよく響くように
- ・舞台上で演奏する者に聴こえる生の音が響き、良質であること
- ・冷暖房設備の音で邪魔されないように
- ・残響ありすぎもダメ、子どもを育てるものに
- ・プロの仕事で音響を出来るだけいいものに
- ・東京や外国から多くのクラシック演奏家を呼んでいる。音響には最大のエネルギーを注いでほしい
- ・70%が音楽関係（主にクラシック）の利用実績がある。「生の音の響き」に徹底してほしい 等 **計40件**

舞台

- ・管楽・大合唱など100名以上乗れる舞台
- ・上手袖が無いのが不便（楽器は両方から）
- ・側舞台が片方にしかないのは演出等に制限が出る
- ・後舞台を利用することはあまり考えない。むしろ本体のホールを充実させたい
- ・多様な活動に対応できる可変の舞台、オモシロイ
- ・ステージの裏を広い通路に
- ・舞台上の温度や湿度の管理がしっかりした舞台
- ・パトンは何本予定しているか（多数ほしい） 等

計28件

リハーサル室・練習室

- ・リハーサル室は大きめがよい
- ・リハーサル室を小ホール的な使い方ができる部屋にして欲しい
- ・リハーサル室と同等の大きさの練習室が1つあればよい。小さいのは不要
- ・リハーサル室等に鏡面の壁が欲しい
- ・リハーサル室、練習室にもグランドピアノを常備
- ・何にでも利用できる広い部屋を多く。小さい部屋が必要であれば仕切る 等

計18件

動線・配置

- ・リハーサル室と舞台が近い方がよいが、練習室は近くなくてもよい
- ・回廊はわかり易くてよい。搬入口は舞台近くに。楽屋はリハーサル室と舞台の近くに
- ・出演する者の動線は観客から見えないように
- ・下手にある操作盤の近くにメインの楽屋を
- ・上手・下手の出入口のサイズの検討
- ・移動経路を広く 等

計26件

搬入口・外構

- ・搬入口は季節風を考えて東側か南側が良い
- ・搬入口にはトラック2台同時に止められるように
- ・戸外とは扉で区切ることが出来ること
- ・トラックヤードの楽器の出し入れの音がステージに漏れないような構造
- ・搬入口は一般の入り口とは分かれている方が望ましい。搬入口は市役所側がいいと思う
- ・一般の駐車場とトラックの搬入口は同一線上にあると混雑が心配 等

計15件

楽屋

- ・大部屋に仕切りをつけ、2部屋使いもできるように
- ・畳敷が1つはほしい
- ・楽屋の数は足りない気がする 等

計5件

座席

- ・ホールのドアとイス、絶対に音が出ないように
- ・客席との一体感、視覚的、響きの 等

計5件

その他

- ・受付（もぎり）場所がどの様になるか。近くに主催者控室もしくは事務室が欲しい
- ・舞台上演時、モニターテレビで、舞台の様子がわかるとよい。リハーサル室・楽屋にも
- ・温度湿度など良い状態に管理されるピアノ庫
- ・トイレの充実、舞台裏にも願いたい
- ・施設にお金をかけすぎで利用料が高額にならないように 等

計25件

② 「鑑賞者」の立場からのご意見 ※紙面の都合上、一部のご意見の紹介となっています。

座席

- ・ 椅子を座りやすくしてほしい（ソフトに）
- ・ 客席の空調、席が広くなるのはありがたい
- ・ 席の出入りで他の人に迷惑にならない前後のスペース
- ・ 車いす席の位置（客席の一等席につくる）
- ・ 座席の向きや角度、前の人と重ならないようにずらす（千鳥方式）など工夫して欲しい
- ・ 客席について、1人1席のシンプルな形の方が使い勝手が良いのでは（席のトラブルも考えられる）
- ・ 幅広の座席のアイデア、賛成
- ・ 2人用の椅子は使い勝手が悪そうなので反対
- ・ どの席でもいい響きで聞けるとうれしい
- ・ 傾斜がきついと気分が悪くなるのでゆるい勾配にしてほしい
- ・ 2階席にした場合、1階の音がよくない
- ・ ホール奥行きは現状くらいは必要でありワインヤード案2に
- ・ 2階席、3階席は舞台が遠くて聴きに行っても感動に差が出るので考えて下さい
- ・ 2階席の下にあたる客席の響きは大切にしてほしいが、1200席の1階はステージが遠いので、2～3階に賛成
- ・ 客席の距離について、20mがベストとのこと。ワインヤードは27m、30で遠い
- ・ ワインヤード案いびつ？ オシャレな形はデザイン？ 左右の座席の角度が急な感じを受ける。バルコニー案（3階席。客席奥行25m）程度の角度で十分かと 等

計39件

ホール

- ・ 鑑賞する際、生の音、響きが届くようにして
- ・ 生の音、本物の音響が聴けるホールにしてほしい
- ・ 本来のクラシック音楽や声楽・ピアノ・オーケストラ等を聞くのに最もいいホールを作してほしい
- ・ 小さい音が近く良く聞こえる。適切な残響（響きすぎてもダメ）
- ・ 静けさ、集中できる空間
- ・ 障がいのある方のための音響設備 等

計24件

トイレ

- ・ トイレを使いやすくして。身障者用もきちんと作ってほしい
- ・ 客席に近い所にトイレがほしい（各階に1つ）
- ・ 鑑賞者が高齢の場合トイレが心配です。女2、男1くらいの割合で

計3件

多目的鑑賞室

- ・ 幼児などと一緒に鑑賞できる親子鑑賞室

計1件

エントランス・ホワイエ

- ・ 悪い天気の際に外で待たされることのないような構造
- ・ ゆったりとしたエントランスホール
- ・ エントランスロビー、ホワイエ、休憩スペースのような場所（座れるところ）を確保してもらいたい
- ・ ロビーはゆったりと広く 等

計5件

遮音

- ・ 強風の時の風の音が中に入らない様に
- ・ 雷対策の充実（遮音）
- ・ ナダレ音への対策

計3件

その他

- ・ 入場口は商工会議所側からの1ヶ所にしたらどうか。駐車場側は冬開けられないし、現在の文化会館と同じ入口で
- ・ 風の問題もわかるが、二重・三重のドアがあれば客席まで吹き込むことはあまり考えられないので心配していない
- ・ 交通の便を良く、大型バスでも対応できるように
- ・ ホワイエでも会場の音が聞こえるようにしてほしい（モニター）
- ・ 催物のポスター等、案内が充分に見られ手軽であること 等

計21件

③ 「施設利用者」の立場からのご意見 (出演者・鑑賞者以外での利用) ※紙面の都合上、一部のご意見の紹介となっています。

エントランス・ホワイエ

- ・空間の「心地よさ」「美しさ」だけで、そこに居たくなるホワイエにして欲しい
- ・「出演者」「鑑賞者」以外の市民が普通に立ち寄れる場にして欲しい 等

計4件

飲食コーナー

- ・公演等が無い日でもお茶が飲める「場所」として利用したい
- ・鶴岡の食文化を発信できる魅力的なカフェを
- ・レストランがほしい

計3件

会議室

- ・会議室も多目的に音出しができるようにしてほしい
- ・コンサート開催時などの事前の打合せなどできる会議室等の充実、入口近くに

計2件

環境対策

- ・再生可能エネルギー最大限に活用すべし。冬の暖房には「森林文化都市」らしく森林資源を

計1件

設計全般・その他

- ・日照時間を考えて太陽光が何時も入って、明るい
- ・2階・3階を造ると建築費と管理費がかかるので不要
- ・他のホールと違ったもの、例のないようなものがよい
- ・ロッカー無料（コインリターン型を）
- ・車いすの人が駐車場から入りやすいところにも入口を作るべきでは
- ・普段の練習風景、市民の活動が見えたりすると楽しそう
- ・小規模ながらもギャラリーを併設できれば足を運ぶ機会が増えるのでは
- ・常に人が集まりやすくする1つとして、プレイガイド的な設置を要望したい
- ・トラックヤード近辺に風よけの壁や植え込みなど。現在の直風はひどい
- ・リハーサル室には多くの収容場所がほしい。市民バンドやその場所を定期的に活用する団体の道具を保管できれば良い 等
- ・外見より中のホールを充実して欲しい
- ・おもしろい建築、楽しい外観
- ・屋根が多方向にあるが、除雪を充分考えてほしい
- ・市民が利用しやすい価格

計62件

設計者からのコメント（3つの立場から出された各種ご意見に対して）

- ・生音を重要視するホールの計画を進めたいと考えています。ただし、司会の方の挨拶や、演劇の効果音などにも対応できるような補助的な設備も必要と思います。
- ・舞台と客席の一体感が大切であると思っています。舞台からの距離や座席のゆったり感など、いろいろな視点からホールの空間を検討します。
- ・舞台の袖はもう一度考え直して、次回のワークショップで再度ご説明いたします。
- ・今まで文化会館に来る機会があまりなかった人が、散歩のついでに寄れるとか、公園の一部として使えるとか、いろいろな人が関わることが重要と思うので、様々な使われ方を考えたいと思います。また御意見を頂きたいと思います。
- ・「シンプルさ」と「多様さ」をどの辺で調整していくかということを考えて、もう少し進めたものでまたご説明出来ればと思います。